

1 フェイスシールドの購入について

R2.9.8 フェイスシールドを児童数分購入しました。(PTA 教育補助費より)

2 フェイスシールドの使用場面について

以下の授業・場面を想定しています。そのほかの場面でも積極的に活用していきます。

(1) マスクでは活動が制限されてしまう授業（距離を取りながら使用します）

- ・音楽（特に器楽）
- ・外国語（マスクでは口の動きが制限される）

(2) マスクと併用することでより厳密な感染予防をする場面

- ・調理実習
- ・外部講師を招いての授業

(3) マスクでは熱中症等の危険がある場面（距離を取りながら使用します）

- ・校外学習など

3 フェイスシールドの消毒について

フェイスシールドは使用後、児童が消毒します。

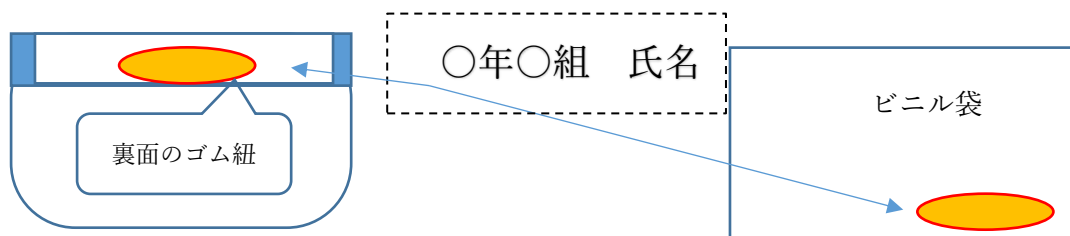
消毒の方法は、消毒液をシールドに吹き付け、布やキッチンペーパーで拭き取ります。

布やキッチンペーパーなどをご家庭から持たせるようお願いいたします（詳しくは学級通信でお知らせします）。

4 フェイスシールドの保管について

保管の方法は、学年の発達段階に応じて、学年ごとに決めます。おおむね以下のような方法が考えられます。

(共通) フェイスシールドと、保管用ビニル袋(レジ袋でも可)に名前を記入する。



(共通) 消毒後、フェイスシールドを個々のビニル袋（レジ袋でも可）に入れる。

(方法1) フェイスシールドを回収し、学級でひとまとめにして管理する。

(方法2) 手提げ袋（レジ袋）や音楽バッグなど袋にに入れて、個人で管理する。